

第38回 キャロットステークス 実施要綱

1. 主催 日本社会人団体馬術連盟
〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-4 新川エフ 2 ビルディング 6 階
TEL:03-3297-5630 FAX:03-3297-5636 URL: <http://www.jbg.jp/>
2. 開催期日 平成 29 年 10 月 7 日(土)、8 日(日)、9 日(月)
3. 開催場所 御殿場市馬術・スポーツセンター (静岡県御殿場市仁杉 1415-1)
4. 競技日程

日付	障害馬術競技 (第一競技場)	馬場馬術競技 (屋内競技場、第二競技場)
7 日 (土)	フレンドシップ 80 フレンドシップ 100 (1) 小障害 70cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班) (2) 小障害 80cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班) (3) 小障害 90cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班) (4) 小障害 100cm クラス (5) 中障害 D 110cm クラス	(6) A3 課目 馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班) (7) L1 課目 馬場馬術競技 (8) M1 課目 馬場馬術競技 (9) 全日本社会人馬術選手権大会 馬場馬術課目 2015 (JBG 班) (10) 自由選択課目
8 日 (日)	(11) ビギナーズジャンプ (一般班、ジュニア班、JBG 班) (12) 小障害 60cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班) (13) 小障害 70cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班) (14) 小障害 80cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班) (15) 小障害 90cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班) (16) 小障害 100cm クラス (17) 中障害 D 110cm クラス (18) JBG キャロット選手権 中障害 D 110cm クラス(JBG 班)	(19) ジムカーナ競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班) (20) A1 課目 馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班) (21) A2 課目馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班) (22) A3 課目馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班) (23) L1 課目 馬場馬術競技 (24) JBG キャロット選手権 L1 課目馬場馬術競技(JBG 班) (25) M1 課目 馬場馬術競技 (26) 自由選択課目 (27) パ・ド・ドゥ (レベル D) (28) 部班馬場馬術競技 (速歩) (一般班、チルドレン班、JBG 班) (29) 部班馬場馬術競技 (駈歩)

		(一般班、チルドレン班、JBG 班)
9 日 (月)	(30) ビギナーズジャンプ (一般班、ジュニア班、JBG 班) (31) 小障害 60cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班) (32) 小障害 70cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班) (33) 小障害 80cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班) (34) 小障害 90cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班) (35) 小障害 100cm クラス	(36) A1 課目 馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班) (37) A2 課目馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班) (38) A3 課目馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班) (39) L1 課目 馬場馬術競技 (40) 部班馬場馬術競技 (速歩) (一般班、チルドレン班、JBG 班) (41) 部班馬場馬術競技 (駢歩) (一般班、チルドレン班、JBG 班)

各日の競技の進行順は、この通りではありません。

日程及び使用馬場などは各種目の出場者数などにより変更することがありますが、エントリーの際は、別添の「競技予定」を参考にしてください。なお、各競技種目の各班については、出場者数等により、一般班と統合して行う場合もあります。

5. 競技種目詳細 (各競技への参加は、「6. 競技参加資格」参照)

10 月 7 日(土)

競技名	競技種目詳細
フレンドシップ 80	H70～80cm・W90～100cm 場内に設置された障害を 60 秒間飛越可。当日追加可
フレンドシップ 100	H90～100cm・W110～120cm 場内に設置された障害を 60 秒間飛越可。当日追加可
第 1 競技 小障害 70cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班)	H70cm 以下、W90cm 以内、分速 325m、障害 10 個以内 基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権
第 2 競技 小障害 80cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班)	H80cm 以下、W100cm 以内、分速 325m、障害 10 個以内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権
第 3 競技 小障害 90cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班)	H90cm 以下、W110cm 以内、分速 350m、障害 10 個以内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権
第 4 競技 小障害 100cm クラス	H100cm 以下、W120cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権
第 5 技中障害 D 110cm クラス	H110cm 以下、W130cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 FEI238-2.2 アメリカンジャンプオフ (基準表 A) 2 反抗失権
第 6 競技 A3 課目馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班)	JEF 馬場馬術競技 A3 課目 2013

第 7 競技 L1 課目馬場馬術競技	JEF 馬場馬術競技 L1 課目 2013
第 8 競技 M1 課目馬場馬術競技	JEF 馬場馬術競技 M1 課目 2013
第 9 競技 全日本社会人馬術選手権大会馬場馬術課目 2015 (JBG 班)	旧 JEF 馬場馬術第 3 課目 1993 改 http://www.jbg.jp/wp/wp-content/uploads/2015/03/sensyukendre2015.pdf
第 10 競技 自由選択課目	日本馬術連盟の HP に掲載されている、馬場馬術及び総合馬術(馬場)のいずれかの課目。HP に掲載されていない課目で出場を希望する場合は、別途応相談。(競技規定参照)

10 月 8 日(日)

競技名	競技種目詳細
第 11 競技 ビギナーズジャンプ (一般班、ジュニア班、JBG 班)	垂直 H50cm 以下、分速 325m、障害 8 個以内、連続障害なし 基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権
第 12 競技 小障害 60cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班)	H60cm 程度、分速 325m、障害 8 個以内、連続障害なし 基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権
第 13 競技 小障害 70cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班)	H70cm 以下、W90cm 以内、分速 325m、障害 10 個以内 基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権
第 14 競技 小障害 80cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班)	H80cm 以下、W100cm 以内、分速 325m、障害 10 個以内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権
第 15 競技 小障害 90cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班)	H90cm 以下、W110cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権
第 16 競技 小障害 100cm クラス	H100cm 以下、W120cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権
第 17 競技 中障害 D 110cm クラス	H110cm 以下、W130cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 基準表 A FEI238-2.2 2 反抗失権 (ジャンプオフ:基準表 A)
第 18 競技 JBG キャロット選手権中障害 D 110cm クラス (JBG 班)	H110cm 以下、W130cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 基準表 A FEI238-2.2 2 反抗失権 (ジャンプオフ:基準表 A)
第 19 競技 ジムカーナ (一般班、ジュニア班、JBG 班)	地上横木あり、ローカルルールあり
第 20 競技 A1 課目馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班)	JEF 馬場馬術競技 A1 課目 2013
第 21 競技 A2 課目馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班)	JEF 馬場馬術競技 A2 課目 2013
第 22 競技 A3 課目馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班)	JEF 馬場馬術競技 A3 課目 2013
第 23 競技 L1 課目馬場馬術競技	JEF 馬場馬術競技 L1 課目 2013

第 24 競技 JBG キャロット選手権 L1 課目馬場馬術競技(JBG 班)	JEF 馬場馬術競技 L1 課目 2013
第 25 競技 M1 課目馬場馬術競技	JEF 馬場馬術競技 M1 課目 2013
第 26 競技自由選択課目	日本馬術連盟の HP に掲載されている、馬場馬術及び総合馬術(馬場)のいずれかの課目。HP に掲載されていない課目で出場を希望する場合は、別途応相談。(競技規定参照)
第 27 競技 パ・ド・ドゥ (レベル I)	全国乗馬倶楽部振興協会制定 レベル I http://www.jouba.jrao.ne.jp/pdf/information/info/150320/i2015.pdf 騎手の服装:原則自由 ※3 点固定式乗馬用防護帽・キュロット・長靴は必ず正しく着用すること 馬装:馬への装飾(たてがみや尾の飾り付け、馬体のペイント、肢巻等の着用)を認める
第 28 競技 部班馬場馬術競技(速歩)(一般班、チルドレン班、JBG 班)	
第 29 競技 部班馬場馬術競技(速歩)(一般班、チルドレン班、JBG 班)	

10 月 9 日(月)

第 30 競技 ビギナーズジャンプ (一般班、ジュニア班、JBG 班)	垂直 H50cm 以下、分速 325m、障害 8 個以内、連続障害なし 基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権
第 31 競技 小障害 60cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班)	H60cm 程度、分速 325m、障害 8 個以内、連続障害なし 基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権
第 32 競技 小障害 70cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班)	H70cm 以下、W90cm 以内、分速 325m、障害 10 個以内 基準表 A ローカルルール 基準タイム制 3 反抗失権
第 33 競技 小障害 80cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班)	H80cm 以下、W100cm 以内、分速 325m、障害 10 個以内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権
第 34 競技 小障害 90cm クラス (一般班、ジュニア班、JBG 班)	H90cm 以下、W110cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権
第 35 競技 小障害 100cm クラス	H100cm 以下、W120cm 以内、分速 350m、障害 11 個以内 基準表 A FEI238-2.1 2 反抗失権
第 36 競技 A1 課目馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班)	JEF 馬場馬術競技 A1 課目 2013
第 37 競技 A2 課目馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班)	JEF 馬場馬術競技 A2 課目 2013
第 38 競技 A3 課目馬場馬術競技 (一般班、ジュニア班、JBG 班)	JEF 馬場馬術競技 A3 課目 2013
第 39 競技 L1 課目馬場馬術競技	JEF 馬場馬術競技 L1 課目 2013

第 40 競技 部班馬場馬術競技(速歩)(一般班、チルドレン班、JBG 班)	
第 41 競技 部班馬場馬術競技(駈歩)(一般班、チルドレン班、JBG 班)	

6. 競技参加資格

- (1) 本大会の参加選手の騎乗レベルについては、各参加団体の責任において一定のレベルに達している者とする。馬場馬術競技(部班競技を含む)及び障害馬術競技(ビギナーズジャンプ及び小障害 60cm に限る)については日馬連 C 級相当以上、障害馬術競技(ビギナーズジャンプ及び小障害 60cm を除く)については日馬連 B 級相当以上を推奨とする。
- (2) 以下のような場合には、同一人馬では重複出場できない。
【同一競技での出場不可】
 - 第 23 競技の L1 課目馬場馬術競技に出場する同一人馬は、第 24 競技の JBG キャロット選手権(馬場馬術競技)には出場できない。
 - 第 17 競技の中障害 D に出場する同一人馬は、第 18 競技の JBG キャロット選手権(障害馬術競技)には出場できない。
 - 第 10 競技、第 26 競技の自由選択課目は、異なった課目を演技する場合に限り同一人馬での出場を認める。
- (3) 同一選手で、競技番号が同一の競技の複数の班に重複出場することはできない【同一競技での出場不可】。
- (4) ジュニア班は、高校生または同等の年齢以下の者とする。
- (5) JBG キャロット選手権、全日本社会人馬術選手権大会馬場馬術課目 2015(以下「JBG 馬場馬術課目」という)及び各競技の JBG 班に出場する選手は、日本社会人団体馬術連盟に加盟する会員団体資格登録者に限る。申込書記入の際に、所属団体名を記入する。JBG キャロット選手権 障害馬術競技(中障害 D)に出場する選手は、JBG 騎乗者資格 B グレード以上、JBG キャロット選手権 L1 課目馬場馬術競技及び JBG 馬場馬術課目に出場する選手は、JBG 騎乗者資格 B'グレード以上とする。

7. 参加料

- (1) 出場馬登録料 11,000 円(出場馬 1 頭につき)
- (2) 各種目出場料(単位:円)

種目 \ 班	一般	オープン	ジュニア	JBG
ジムカーナ	5,000	3,000	4,000	4,000
ビギナーズジャンプ	6,000	4,000	5,000	5,000
小障害 60cm	6,000	4,000	5,000	5,000
小障害 70～80cm	7,000	5,000	6,000	6,000
小障害 90cm	8,000	6,000	7,000	7,000

小障害 100cm	9,000	7,000	—	—
中障害 D	10,000	8,000	—	—
馬場馬術 A1 課目、A2 課目、 A3 課目	9,000	7,000	8,000	8,000
馬場馬術 L1 課目、	10,000	8,000	—	—
馬場馬術 M1 課目	11,000	9,000	—	—
馬場馬術 自由選択課目	11,000	9,000		
パ・ド・ドゥ(1 人馬ごと)	9,000	—	8,000	8,000
部班馬場馬術競技(速歩)	5,000	—	4,000	4,000
部班馬場馬術競技(駈歩)	5,000	—	4,000	4,000
JBG 馬場馬術課目	—	—	—	9,000
JBG キャロット選手権	—	—	—	11,000
フレンドシップ 80・100	5,000			4,000

※ 下乗りのためオープン出場される方は、申込書に記入する。

8. 競技規程

(1) 基準となる競技規程は次のとおりとする。

- 日本馬術連盟競技会関連規程 平成 29 年度版（平成 29 年 4 月 1 日改定）

(2) 小障害、中障害 D の各種目は、次の本大会における規程を除き基準表 A を採用する。

- ビギナーズジャンプ、小障害 60cm、70cm クラスは、3 反抗失権とする。基準タイムを設け、走行中の減点が最も少ない人馬のうち、基準タイムに近い人馬を上位とする。ジャンプオフは行わない。また、早着タイムを設定し、基準タイムより 5 秒以上早くゴールを通過した場合は、4 秒につき 1 点の早着減点を科すこととする。また、このクラスは指導者が場内に入場しての指導を可とする。
- 小障害 80cm、90cm、100cm クラスは、FEI 規程 238-2.1 とする。

(3) 第 5 競技 中障害 D は、FEI 規程 238-2.2 とする。ジャンプオフは一回目の走行後に減点 0 の人馬が続けて走行するアメリカンジャンプオフの方式とする。

第 17 競技 中障害 D 及び第 18 競技 JBG キャロット選手権障害馬術競技(中障害 D)は、基準表 A FEI238-2.2 を採用し、ジャンプオフは基準表 A で全選手の走行後に実施することとする。

(4) 服装規定

日本馬術連盟競技規程を順守（パ・ド・ドゥは競技種目詳細を参照）

(5) 馬場馬術競技における馬装など使用基準表

馬場馬術競技における馬装などの使用基準は、以下の表の通りとする。

競技種目	大小勒	水勒	補助具	拍車	鞭	長靴
馬場馬術 L1、M1、	可	可	不可	必須	不可	革靴
JBG 馬場馬術課目	可	可	可	必須	不可	革靴
馬場馬術 A1、A2、A3 課目 パ・ド・ドゥ	不可	必須	可	可	可	ゴム可

部班馬場馬術	不可	必須	可	可	可	ゴム可*
--------	----	----	---	---	---	------

* 部班馬場馬術競技はチャップスを使用可

※ 補助具「可」の課目・競技については、水勒に限り、補助具(折り返し、ティーディマンマルタン、ランニングマルタン、ネックストレッチャー)を使用可

※ 自由選択課目の馬装については、実施する課目の基準による。

(6) 障害馬術競技における馬装など規程

- エアバッグ式ベストなどのプロテクターの着用を推奨する。

(7) フレンドシップ 80・100 に関して

- 7 日(土) 10 時以降開始予定とする。
- エントリーは参加申込に合わせて受け付けとなるが、競技進行の状況により当日の追加・変更を受け付ける場合がある。
- 服装は、正装の必要はないが、見苦しくない服装で、長靴及び定められた防護帽は必ず着用する。
- 場内に設置された障害を 60 秒間自由に飛越可とする。
- 同じ障害を複数飛越することは可能だが、走行中に落下のあった障害は修復しない。

(8) 前項のほか、本大会における規程については 10 月 7 日(土)の打合せ会にて周知する。

9. 表彰

(1) 表彰は、次のとおりとする。ただし、班分けをした場合は、各班に対して表彰を行う。

- 入賞は、各種目(各班・各組)出場者数の 4 分の 1 まで、又は最大 6 位までとする。ただし、出場者数が 12 名に満たない場合、3 位まで入賞とする。
- 各種目(各班・各組)3 位までの入賞者にメダルを贈呈する。
- ビギナーズジャンプ・小障害 60cm クラス・部班各競技を除く各種目(各班)3 位までの入賞馬にリボンを贈呈する。
- パ・ド・ドゥにおいて仮装されたペアは、馬場の得点率による競技入賞とは別に、審査員による仮装への採点により、ベストドレッサー賞(1 組)を表彰する。
- 自由選択課目は参加人馬に参加賞を進呈し表彰は行わない。

(2) JBG キャロット選手権競技については、障害競技については乗馬にて表彰を行う。ただし、天候等により変更する可能性がある。

(3) JBG キャロット選手権競技においては、種目毎に、同一所属団体上位 2 名の成績により団体毎の順位を決定し、上位 3 団体を表彰する。

(4) JBG キャロット選手権競技に出場した馬のうち、優秀馬に対して飼育奨励金を交付する。

(5) 表彰式には、必ず正装で出席（代理人の場合も同様とする）。

10. 入厩について

(1) 入厩時間は、平成 29 年 10 月 6 日(金)9:00～とする。

(2) 会場到着後、速やかに「馬の健康手帳」を大会本部に提出し、入厩審査を受けること。

(3) 退厩は各競技終了から平成 29 年 10 月 9 日(月)18:00 までとする。

※ 当日やむを得ない理由により遅れる場合には、大会本部に届け出る。

- (4) 宿泊馬取扱者がいる場合は、申込書に宿泊者の氏名を記入して提出する。
- (5) 厩舎周辺は、入厩団体の自主管理とし、器物破損、事故等のない様十分に注意をする。
- (6) 獣医師の診察希望の際は大会救護獣医師を手配しますので、大会本部まで①馬の名前、年齢
②馬の症状(できるだけ詳しく) ③馬房番号を連絡する。
- (7) ボロ集積所に捨てることができるのは、ボロと木材チップのみとし、それ以外の紙屑、ビン、缶、ペットボトル、寝藁を束ねた紐、プラスチック製の紐、ゴミ等を捨てる事は禁止とする。
- (8) 使用した紙屑等は各団体にて持ち帰り、清掃を完全に実施し、大会本部の点検を受けたのち退厩する。
- (9) 厩舎エリアは、出店者を除き、馬の積み下ろし時以外は駐車禁止とする。
- (10) その他別添「御殿場市馬術スポーツセンター施設の利用心得」を厳守して下さい。

11. 馬糧・敷料

- (1) 馬糧は各自が用意し、退厩の際はすべて持ち帰ること。
- (2) 敷料は木材チップのみとし、実行委員会が用意する。

12. 検疫

- (1) 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
 - ① 入厩日の 5 年前の 1 月 1 日以降の馬伝染性貧血の陰性証明。
 - ② 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。
 - ・基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから 2 週間以上・2 ヶ月以内に 2 回目のワクチン接種を行い、以降半年に 1 回(春季・秋季)の補強接種を実施すること。
 - ※予防接種間隔が 1 年を超えた場合は、再度基礎免疫から実施する。
 - ・2008 年 3 月 31 日以前に基礎接種を完了している馬については、基礎接種の後の最初の補強接種は 1 年以内であれば可とする。
 - ③ 日本脳炎の予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。
 - ・本年の 5 月 1 日以降に 2 週間～2 ヶ月間の間隔で、2 回の日本脳炎のワクチン接種を実施する。
- (2) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前 1 週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- (3) 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマまたは逆性石鹼等で消毒すること。
- (4) 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中(3 ヶ月)の馬匹は出場できない。
- (5) 上記が守れない場合や申込書類に不備がある場合は入厩を認めない。

13. 申込方法

- (1) 申込締切日
平成 29 年 9 月 6 日(水) 必着
(申込期日に遅れた場合は、理由の如何を問わず受け付けません)
- (2) 申込書類
 - ・ 第 38 回キャロットステークス申込書

- ・ 入厩届
- ・ 馬取扱者一覧表
- ・ 振込金受領書(コピーまたはスキャンした PDF・画像ファイル)

(3) 申込方法

電子メールによる申込みを基本とします(必要書類がダウンロードできない等連絡をいただければ、書類一式をお送りします)。

全書類が到着した時点で申込完了とする。

- ・ 電子メールによる申し込み

社馬連のホームページより申込書、入厩届、馬取扱者一覧表等をダウンロードして、内容を記載したファイルを添付して電子メールにて送付して下さい。

振込金受領書は、スキャンした PDF ファイル若しくは画像ファイルとして添付して下さい。

キャロットステークスホームページ: <http://www.jbg.jp/carrotstakes> (又は <http://jbg.jp/cs>)

社馬連メールアドレス: shabaren@jbg.jp

- ・ 郵送による申し込み

申込書類一式を下記宛に郵送して下さい(FAX による申込は受け付けません)。

送付先: 〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-4 新川エフ 2 ビルディング 6F

日本社会人団体馬術連盟 第 38 回キャロットステークス 実行委員会 申込係

(4) 申込期日に遅れた場合及び必要書類に不備がある場合は、一切申込を認めない。

(5) 参加申込及び入厩届は、馬の繁養地(例:乗馬クラブ、大学等)単位で行うこと。

大学とその附属高校等、同一馬を複数の団体にわたりエントリーする場合にあつては、集計の手続の関係から、当該複数の団体でまとめて行って下さい(申込書の「団体名」欄は、2 団体まで記載できるものとしているので、各欄に「〇〇大学」「〇〇大学附属△△高等学校」のように併記して下さい)。

(6) 参加料の支払い

参加料の支払いは振込のみとします。下記振込先に入金すること。

【振込先】三井住友銀行 神田支店 普通 1300690

日本社会人団体馬術連盟 (ニホンシャカイジンダンタイバジュツレンメイ)

(7) 金融機関等が発行する振込金受領書のコピーの送付をもってエントリー完了とする。

(8) 一度納入した参加料は競技に出場しない場合でも返却は行なわない。

(9) エントリー内容の変更は、「エントリー表(変更申込)」の様式を使用し(入金後は、申込受付期間内であっても一旦社馬連に提出したエントリー表は修正しないで下さい)、メール添付ファイル又は郵送で **9 月 20 日(水)必着**にて、お送り下さい。

送付後、電話での確認を必ず御願い致します (御電話がない場合、変更が受理されていない場合があります)。

(10) 9 月 20 日(水)以降、故障や怪我などのやむを得ない理由により、選手又は馬匹の変更がある場合、10 月 7 日(土)の打合せ会にて受付をおこなう。変更がある場合は、理由及び変更項目を「エントリー内容 変更申請書(打合せ会用)」に記入の上、打ち合わせ会にて提出し、承認を受けること。なお、人馬両方の変更は認めない。同様式につきましては、キャロットステークスホームページに掲載する。9 月 20 日以降の変更は 1 件につき 500 円を申し受けます。

- (11) エントリーの状況により 10 月 7 日(土)の打合せ会当日の追加を認める場合があります。追加についてはエントリー代の他、1 件につき 500 円を申し受けます。

14. 打合せ会

打合せ会日時・場所

平成 29 年 10 月 7 日(土) 午前 8:00 ～ 大会本部 2 階研修室

※ 本大会における規程(ローカルルール)等の最終確認をいたしますので、申込団体の責任者は必ず出席して下さい。

15. その他

- (1) 出場者が多数の種目は、主催者が班分けを行う。
- (2) 出場順序は、主催者が決定する。
- (3) 競技運営に支障をきたす恐れのある場合は、しかるべき制限を行うことがある。
- (4) 人馬の事故は、応急処置はしますが、その責は負わない。
- (5) 選手及び馬取り扱い者は、競技場周辺あるいは指定された練習馬場等において、事故のないよう細心の注意を払うこと。
- (6) 出場選手は、何らかの傷害保険に加入して下さい。
- (7) 大会要綱及び御殿場市馬術スポーツセンターの厳守事項を守れない団体については、出場をお断りする場合があります。
- (8) その他、大会本部が指示する事項に従って下さい。

以上

日本社会人団体馬術連盟 (社馬連/JBG)
- Japan Business Group Equestrian Federation

〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-4 新川エフ 2 ビル 6F

TEL: 03-3297-5630 FAX: 03-3297-5636 Email: shabaren@jbg.jp

Homepage: <http://www.jbg.jp/> - 加盟団体募集中です

twitter: http://twitter.com/JBG_Shabaren - 最新情報や馬に関するつぶやき

Facebook: <http://www.facebook.com/JBG.Shabaren> - 最新情報はこちらからも